

# 平成 28 年度における 各部等の重点目標 (達成状況)

■ 総務部	.....	1
■ 企画財政部	.....	3
■ 民生部	.....	5
■ 健康福祉部	.....	7
■ 農林部	.....	9
■ 観光商工部	.....	11
■ 建設部	.....	13
■ 上下水道部	.....	15
■ 中央病院	.....	17
■ 教育委員会	.....	18
■ 農業委員会	.....	20

平成 29 年 4 月

十和田市

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 総務部の重点目標

No.	重 点 目 標	目 標 値
1	公共施設等総合管理計画を策定します。	管理計画の策定 (平成29年2月策定)

達 成 状 況
「十和田市公共施設等総合管理計画」及び「十和田市公共施設個別管理計画第1期実施計画」を策定 (平成29年3月策定)

### 具体的な取組

### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	公共施設等総合管理計画の策定  社会経済環境分析、資産状況や市民意識の調査結果を踏まえ、中長期的な視点に立って施設の更新、統廃合、長寿命化等の管理計画を策定します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市民会議等</li> <li>平成28年12月19日 第2回市民会議</li> <li>平成29年1月16日 第3回市民会議</li> <li>平成29年1月25日 地域審議会</li> <li>平成29年2月8日 市民説明会</li> <li>平成29年2月9日 第4回市民会議</li> </ul>
(2)	未利用地の活用及び売却処分  利用していない市有地の有効的な活用及び売却処分を行います。 また、公有財産管理システムの導入に合わせ、遊休資産の拾い出しを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 平成29年3月</li> <li>旧三日市消防屯所跡地を売却</li> <li>■ 平成28年12月 遊休資産一覧表作成</li> </ul>
(3)	公有財産管理システム導入  財産台帳の電子システムを導入し、公会計の複式簿記化に対応するとともに、市の全資産の把握と公共施設等の総合的な管理への活用を図ります。	<p>公有財産管理システムを導入し、資産評価を完了しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 平成28年5月 システム導入</li> <li>■ 平成28年6月 運用開始</li> </ul>
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 総務部の重点目標

No.	重 点 目 標	目 標 値	達 成 状 況
2	市役所新庁舎建設に向けた諸準備及び実施設計の作成に取り組めます。	新庁舎建設実施設計 (平成29年3月末までの完成)	十和田市新庁舎建設実施設計 完成

### 具体的な取組

### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	新庁舎建設実施設計業務の委託 平成29年度からの新庁舎建設工事着手のため、実施設計を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年6月23日 委託契約締結</li> <li>■平成29年3月21日 完成</li> </ul>
(2)	地質調査業務の委託 実施設計を作成するために建設予定地の地質調査を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年6月6日 委託契約締結</li> <li>■平成28年9月30日 完成</li> </ul>
(3)	防災行政無線鉄塔の移設 新庁舎建設に向け、建設予定地に現在設置されている防災行政無線鉄塔を移設します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年6月9日 仮設計画委託契約締結</li> <li>■平成28年7月20日 完成</li> <li>■仮設計画策定に伴い、塔移設から光回線使用仮設へ目的を変更</li> <li>■平成28年9月14日 光回線仮設及び新庁舎屋上鉄塔新設に係る実施設計委託契約締結</li> <li>■平成29年3月31日 完成</li> </ul>
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

企画財政部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	少子高齢化や人口減少対策に取り組めます。	①住宅購入等助成制度を活用した移住者数 30世帯90人 ②出会い・結婚活動の支援補助件数 5件	①住宅購入等助成制度を活用した移住者数 22世帯49人 ②出会い・結婚活動の支援補助件数 3件

↓  
具体的な取組

↑  
取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	移住・交流事業 移住者向け住宅購入助成、空き家の利活用、移住お試しツアーの実施、移住お試し住宅の整備、移住情報の発信、移住相談セミナー等を実施します。	■住宅購入等助成制度を活用した移住者数 22世帯49人 ■空き家バンク 物件登録数 7件、成約数 5件 ■移住お試し住宅利用者数 6件18人 ■移住お試しツアー参加者数 13人 ■移住イベント参加回数 4回、相談対応数 21組23名
(2)	婚活支援事業 出会いイベントやセミナーなどを行う民間団体等への事業費補助、県が実施する出会いサポートセンターとの連携を通じて、市民の出会い・結婚活動を支援します。	■出会い・結婚活動の支援補助件数 3件 ■婚活セミナー等の開催 セミナー3回、イベント1回、参加者数 48人 ■県が実施する出会いサポートセンター会員登録団体数 10団体
(3)		
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

企画財政部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	市の最上位計画として、本市ならではの地域特性を踏まえた、総合的かつ計画的な行政運営を進めていくための指針となる「第2次十和田市総合計画」を策定します。	次期総合計画の策定  (基本構想 … 平成28年9月策定 基本計画 … 平成29年1月決定 実施計画 … 平成29年3月決定)	第2次十和田市総合計画の策定  (基本構想 … 平成28年9月議決 基本計画 … 平成29年2月決定 実施計画 … 平成29年3月決定)

↓  
具体的な取組

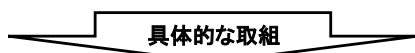
↑  
取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	第2次十和田市総合計画の策定  総合開発審議会、市民検討委員会等、多様な協働体制により、個別行政分野ごとのまちづくりの目標や基本的な取組方針の検討を行います。 (策定期間:平成27年度～平成28年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■基本計画…第3回市議会定例会において議決</li> <li>■基本計画…第8回庁議により決定</li> <li>■実施計画…第9回庁議により決定</li> </ul>
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

民生部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	市民サービスの向上を図ります。	①平成29年4月からコンビニ交付実施 ②平成29年3月末までに街区表示板 800カ所の更新	①住民票等のコンビニ交付は、事業着手を延期しました。 ②街区表示板720カ所の更新を完了しました。



目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	住民票等コンビニ交付事業 コンビニ交付の実施に向けたシステムの構築を行います。	■平成28年5月 十和田市証明書コンビニ交付システム構築業者検討委員会及び選定委員会設置 ■平成28年6月 市議会全員協議会にて事業の延期を報告
(2)	街区表示板更新事業 平成27年度に実施した調査・計画に基づき、平成28年度から平成32年度までの5年間で、3,800カ所の更新を行います。	■平成28年 6月 8日 委託契約締結 ■平成28年12月20日 整備完了(720カ所) ■平成29年 2月16日 電柱所有者へ竣工届提出
(3)		
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 民生部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	時代に合った地域をつくり、地域連携を図りながら、安全安心な暮らしを守ります。	①新たな地域コミュニティを2地区立ち上げます。 ②防犯灯・街路灯約7,000基をLED化します。 ③空家対策基本方針(案)を作成します。	①三本木小学区と法奥小学区で、広域コミュニティに向けた連携体制を構築しました。 ②防犯灯・街路灯6,880基をLED化しました。 ③特定空家に対する対策方針(案)を作成しました。

### ↓ 具体的な取組 ↓

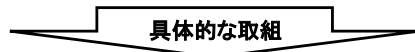
### ↑ 取組の結果 ↑

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 新たなコミュニティづくりの支援	概ね小学校区を単位とするコミュニティの組織化を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年 8月 町内会との懇談会において、広域コミュニティの組織化を進めたい旨を説明</li> <li>■平成28年 9月 三本木小学区、法奥小学区より取組推進の了承を得る。</li> <li>■平成28年10月～ 両地区関係者への事前説明</li> <li>■平成28年12月～ 地区座談会(各2回)の開催</li> <li>■平成29年 2月 組織化に向けた関係者協議</li> </ul>
(2) 十和田市LED防犯灯・街路灯導入事業	省エネルギー化の推進のため、市内の防犯灯・街路灯をリース事業を活用し、LED化します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年 5月下旬 町内会より、事業同意書とりまとめ</li> <li>■平成28年10月18日 業務委託契約締結</li> <li>■平成29年 2月28日 6,880灯の交換完了</li> <li>■平成29年 3月 リース開始</li> </ul>
(3) 総合的な空き家対策推進のための基本方針(案)検討	空き家対策における課題整理、今後の対応策の検討、庁内での役割分担など、空き家対策を効果的に推進していくための基本方針(案)を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■特定空家に対する対策方針(案)を作成。専門家の意見等を踏まえ、平成29年度に方針を決定する予定。</li> </ul>
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 健康福祉部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	子どもが健やかに育ち、子どもを安心して産み育てられる環境づくりのため、子育てに関する支援体制の充実強化を図ります。	平成28年9月末までに、子ども医療費の助成を拡大します。	平成28年9月診療分から子ども医療費の助成を拡大しました。  〔 受給者数 2,188人 給付額 2,216万円(5カ月分) 〕



目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	<p>子ども医療費の助成拡大</p> <p>①小学生及び中学生の通院医療費を無料化します。 ②医療費助成の拡大に伴う受給者の増加に対して、業務委託等事務の効率化を図ります。 ③市民や医療機関への周知を徹底して、制度の活用を促します。</p>	<p>■条例改正…第2回定例会にて議決(平成28年9月1日から実施)</p> <p>■規則改正…事務の見直し及び効率化をし、それに基づき規則改正(平成28年7月1日公布)</p> <p>■審査支払業務委託…事務の効率化のため、7月下旬に審査支払業務の委託契約締結</p> <p>■市民への周知…平成28年6月27日学校を介して児童及び生徒にチラシを配布、広報8月号及び10月号に掲載</p> <p>■医療機関への周知…平成28年6月30日に審査支払委託についてお知らせ、平成28年7月5日にポスター掲示依頼</p> <p>■申請受付…平成28年7月1日から8月末まで事前申請を実施(夜間延長2週間、休日受付2日)</p>
(2)		
(3)		
(4)		



## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 健康福祉部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	健康寿命延伸のため、生活習慣病の予防を目的とした健康診査受診率の向上ならびに運動習慣の定着を図ります。	①特定健康診査受診率 50% ②運動習慣定着率 壮年期 (40～64歳) 31% 前期高齢者(65～74歳) 48%	①特定健康診査受診率 34% ②運動習慣定着率 壮年期 (40歳～64歳) 28.9% 前期高齢者(65歳～74歳) 44.2%

↓  
具体的な取組

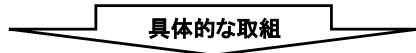
↑  
取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	健康とわだポイントラリーPART3事業  ポイントを獲得できる対象事業や参加賞の拡充を図り、特定健康診査の受診率の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ポイント対象事業に肝炎検査・とわだウォーク・とわだ駒街道マラソン大会・市民大学講座・健康都市宣言推進講演会・献血の6項目を追加</li> <li>■ポイント付与期間 平成28年5月23日～平成29年2月28日(土・日祝日、年末年始は除く)</li> <li>■引換期間 平成28年7月4日～平成29年2月28日</li> <li>■参加賞に、「30ポイント獲得」で市内運動施設体験無料券1回分、「60ポイント獲得」で500円分クオカード、「100ポイント獲得」でさらに500円分クオカードの3項目を追加し事業の拡大を図りました。</li> </ul>
(2)	健康とわだエンジョイウォーク事業  屋外でのウォーキングイベントを開催するほか、距離や歩数が分かる案内板を官庁街通りの歩道などに設置し、市民の運動習慣定着率の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■健康とわだエンジョイウォーク事前講演会(平成28年6月30日、参加者49人)</li> <li>■健康とわだエンジョイウォーク(平成28年7月3日、参加者270人)</li> <li>■官庁街通り、稲生川沿い及び陸上競技場内にウォーキング看板を設置。また、ウォーキングコースを掲載したマップを作成しました。</li> <li>■とわだウォーク・とわだ駒街道マラソン大会を健康とわだポイントラリー対象事業に加えました。</li> </ul>
(3)		
(4)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 農林部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	青年就農者の確保を図り、農村地域の活性化を図ります。	①青年就農者数 10人 { 平成27年度 5人 } { 平成26年度 4人 } { 平成25年度 9人 } ②移住・定住就農者数 3組	①青年就農者数 3人 ②移住・定住就農者数 1組



目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 青年就農者への支援	市の人・農地プランに位置付けられている原則45歳未満の独立・自営農業者に青年就農給付金を給付することにより、農業経営の安定化を図ります。	■青年就農者数 3人
(2) 移住・定住就農者への支援	空き家等を活用し、市外からの青年就農者の移住・定住に取り組むことにより、地域での交流活動を通じた農村活性化を図ります。	■移住・定住就農者数 1組(1家族) 平成28年12月 奥瀬堰道地区へ移住
(3)		
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 農林部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	とわだ産品を活用した地域内連携による6次産業化を促進します。	①認定事業者数 2事業者 ②新規就農者数 6人 ③主要農作物販売額 前年度比5%増	①認定事業者数 1事業者 ②新規就農者数 3人 ③主要農作物販売額 前年度比138%増

↓  
具体的な取組

↑  
取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 6次産業化の促進事業	1次産業者の所得向上のため、6次産業化に取り組む事業者の育成・支援を行います。	■認定事業者 1事業者(平成28年4月認定) ■6次産業化促進支援セミナー 実施回数 3回 受講者数 13事業者/回
(2) 地域で繋がるおいしい十和田～農マルシェ～事業	地元農産物及びそれらを使用した加工品を販売する「市」を開催します。	■新規就農者数 3人 ■道の駅とわだ・奥入瀬入込客数 870千人
(3) とわだ産品の販売・流通の拡大	主要4野菜(にんにく、ながいも、ごぼう、ねぎ)をはじめ十和田野菜のブランド力を高め、イメージアップ及び販売力向上を図ります。	■販売額 132億円 ■飲食店等 2,308万円
(4) 十和田湖ひめますのブランド化	「十和田湖ひめます」の急速冷凍設備の活用とともに、ブランドロゴを制作し、ブランド強化を図ります。	■生食可能な状態で販売する割合 100% ■平成29年2月「十和田湖ひめます」ブランドロゴを制作
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 観光商工部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	総合的な観光振興の推進により地域の活性化を図ります。	入込客数 十和田市 290万人/国立公園(十和田八甲田地区)200万人  (平成26年 271万人/192万人 平成25年 271万人/182万人 平成24年 285万人/199万人)	平成28年入込客数 十和田市 292万人/国立公園(十和田八甲田地区)未発表  平成27年入込客数 十和田市 290万人/国立公園(十和田八甲田地区)201万人

### 具体的な取組

### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 十和田八幡平国立公園 十和田八甲田地域指定 80周年記念事業	国立公園の指定を受け80年という節目の年を迎えたことから、各種記念事業を実施し、集客促進及び情報発信強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■来場者数 各種記念事業計 18,630人 (対目標値 62.1%)</li> <li>■Snsnap利用者数 963人 (対目標値 96.3%)</li> </ul>
(2) 体験ツアーの充実とモニターツアーの実施	多彩な体験コンテンツを盛り込んだ、旅行会社等へのモニターツアーを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年11月5日、6日 留学生モニターツアー(10人)</li> <li>■平成29年 2月16日、17日 楽天トラベル外国人社員モニターツアー(4人)</li> </ul>
(3) インバウンド対策事業	県主催の海外キャラバンへの同行、十和田湖観光交流センターへの外国語対応職員の雇用、観光案内ロボットの導入等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■十和田湖観光交流センター 外国語対応職員の雇用及び多言語対応の観光案内ロボットを導入</li> <li>■市内への外国人宿泊客数 32,042人</li> </ul>
(4) 観光施設Wi-Fi整備事業	十和田湖畔地区へ、公衆無線LAN(Wi-Fiスポット)を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年11月30日 Wi-Fi整備完了</li> <li>■観光交流人口 887,386人</li> </ul>
(5) 焼山地区活性化事業	焼山地区活性化計画に基づき、花の景観づくり、リフトの夏山活用、温泉活用等について調査・検討を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年 8月30日 芝桜管理完了</li> <li>■平成28年10月31日 夏山リフト調査完了</li> <li>■平成28年10月31日 温泉活用調査完了</li> <li>■平成28年10月22日～11月6日 アートイベント</li> <li>■平成29年 3月17日 スキー場花デザイン完了</li> <li>■焼山・八甲田宿泊者数 113,946人</li> </ul>

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

観光商工部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	商工業の振興を通じ、経済の活性化を図ることによって雇用情勢の向上に努めます。	有効求人倍率(十和田管内) 1.10 (平成27年度1月までの平均 1.02)	有効求人倍率(十和田管内) 1.17

↓  
具体的な取組

↑  
取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 企業誘致の取組	企業誘致支援大使からの情報提供、青森産業立地フェアへの参画、企業訪問等による情報収集に努め、積極的な企業誘致活動を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■青森県産業立地フェア(東京、名古屋)へ参画</li> <li>■青森県東京事務所訪問 3回</li> <li>■企業誘致支援大使 3人増(計 12人)</li> <li>■企業誘致支援大使との情報交換会開催</li> <li>■企業訪問(県外 3社、市内 5社)</li> <li>■企業立地の問い合わせ 5社</li> <li>■企業誘致について相談継続 2社</li> </ul>
(2) 創業支援に向けた取組	創業希望者に対し、ワンストップ相談窓口の設置、セミナーの開催、空き店舗改修に対する補助等、包括的な支援を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ワンストップ相談窓口の相談延べ件数 36件</li> <li>■創業セミナー 前期 8人参加、後期 7人参加</li> <li>■創業者数 17件</li> <li>■創業支援等空き店舗等活用事業 3件</li> <li>■創業融資制度 10件 等</li> </ul>
(3) 十和田職業能力開発校の広域的連携による再編検討	定住自立圏域内の各職業能力開発校(十和田・三沢・七戸)と、広域的連携について協議します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■三沢市及び七戸町と協議の結果、広域連携はせず、それぞれ単独で事業継続することとなりました。</li> <li>■単独での指定管理を平成29年度から2年更新しました。</li> </ul>
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 建設部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	道路の防災・安全対策を推進します。	①橋梁60橋の点検を実施します。 ②交差点2カ所の改良工事を実施します。	①橋梁97橋の点検を実施しました。 ②交差点1カ所の改良工事を実施しました。

↓  
具体的な取組

↑  
取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	橋梁点検の実施 道路ストック対策事業による橋梁のインフラ老朽化対策のための点検を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年6月10日 委託契約締結</li> <li>■平成29年2月10日 委託契約締結</li> <li>■市管理橋梁97橋の点検を実施</li> </ul>
(2)	ポイント改良の実施 幹線道路の危険箇所、混雑している交差点の改良工事を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■穂並町稲吉線交差点の改良工事を実施</li> </ul>
(3)		
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 建設部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	安全・安心な生活環境の確保に向け、公共施設における樹木の適正な管理に努めます。	①公園の危険木等の調査及び伐採 3カ所 ②保全地区の危険木等の調査及び伐採 5カ所 ③歩行者の支障となっている街路樹の撤去 1路線	①公園の危険木等の調査及び伐採 3カ所 ②保全地区の危険木等の調査及び伐採 5カ所 ③歩行者の支障となっている街路樹の撤去 1路線

#### 具体的な取組

#### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	公園の整備による利用者の安全の確保 すべての公園を対象として、利用者や隣接する住宅等に危険を及ぼす恐れのある樹木、支障のある樹木等を調査し、必要に応じて伐採等を行うことで、利用者の安全を確保した公園の整備を進めます。	■平成28年8月～10月 危険木・支障木の調査 ■平成29年2月～3月 危険木・支障木の伐採 ■中央公園、三木野公園、若葉公園（3カ所）
(2)	保全地区及び周辺の安全・安心の確保 すべての保全地区及び周辺地区を対象として、利用者や歩行者、車両、住宅等に危険を及ぼす恐れのある樹木、枝落、倒木が危惧されるような樹木、支障をきたしている樹木等を調査し、必要に応じて伐採等を行うことにより、地域の安全・安心の確保を図ります。	■平成28年8月～10月 危険木・支障木の調査 ■平成29年2月～3月 危険木・支障木の伐採 ■保全地区1号、9号、10号、12号、16号（5カ所）
(3)	安全な歩行者空間の確保 歩行者の通行や除雪等に支障となっている路線の街路樹を撤去し、安全な歩行者空間を確保します。	■平成28年6月～平成28年7月 街路樹の撤去実施 ■平成29年1月 植樹樹の再舗装 ■南第二東裏通り線 { 延長約1,350mのうち約660m ヒメリンゴ55本 }
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 上下水道部の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	施設管理の一元化による水道水の安全な供給を目指し、すべての簡易水道と上水道の統合整備を進めます。	上水道第7次拡張事業及び老朽管更新事業の平成28年度完了を目指します。	上水道第7次拡張事業及び老朽管更新事業を完了しました。

#### 具体的な取組

#### 取組の結果

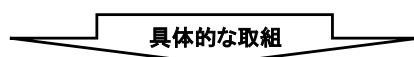
目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	<b>上水道第7次拡張事業の実施</b> 市内にある5地区の簡易水道と、5カ所の小規模水道を、上水道区域に編入できるよう計画及び施設整備を進めます。 (事業年度:平成23年度～平成28年度)	■平成28年6月17日、8月24日 委託契約締結数 2件 ■平成29年3月10日 工事完了 ■平成29年3月15日 引き渡し
(2)	<b>老朽管更新(導水管)事業の実施</b> 設置後30年以上経過した導水管を耐震性のある管に計画的に更新します。 (事業年度:平成23年度～平成28年度)	■平成28年6月29日 委託契約締結数 4件 ■平成29年2月10日 工事完了 ■平成29年2月15日 引き渡し
(3)	<b>焼山地区統合簡易水道事業の実施</b> 焼山地区、湊沢・片貝沢地区、高田・大畑野地区の3簡易水道と3カ所の小規模水道の統合整備を進めます。 (事業年度:平成27年度～平成29年度)	■平成28年6月28日、8月24日 委託契約締結数 3件 ■平成29年3月10日 工事完了 ■平成29年3月21日 引き渡し ■配水管布設工事 L=5,628m
(4)		
(5)		



## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 上下水道部の重点目標

No.	重 点 目 標	目 標 値	達 成 状 況
2	快適な住環境の確保に向け、水洗化対策と下水道施設の整備を進めます。	①し尿・浄化槽汚泥受入調査及び 汚水処理施設共同整備事業計画の策定 ②小型浄化槽設置 30基 ③水洗化率 86.2%	①汚水処理施設共同整備事業計画決定 ②小型浄化槽設置 25基 ③水洗化率 86.5%

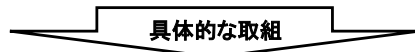


目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 汚水処理施設共同整備事業	公共下水道区域以外からのし尿・浄化槽汚泥受入れ調査及び計画業務委託を実施し、事業計画を策定します。	■平成28年5月31日 し尿・浄化槽受入検討及び計画変更業務委託発注 ■平成28年8月19日 環整事務組合と打合せ ■平成29年2月28日 事業計画申請 ■平成29年3月中旬 事業計画決定
(2) 十和田市浄化槽整備事業	下水道集合処理区域外のPFI事業による小型浄化槽設置事業を推進します。	小型浄化槽設置 ■達成設置基数 25基 (設置済 21基、申請設置中 4基)
(3) 水洗化率の向上	十和田処理区公共下水道の供用開始から3年を経過した未接続世帯の水洗化を促進します。	水洗化率 ■達成水洗化率 86.5%
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 中央病院事務局の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	医業収益の向上及びコストの削減を図り、病院事業の経営安定化を図ります。	単年度収支において現金ベースでの黒字の確保を目指します。	平成28年度の決算見込みでは、黒字の確保は困難な状況となっております。



目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 入院患者の確保による収益の増	上十三地域の中核病院として、他医療機関との協力関係を強め、入院患者の受け入れを増やし、紹介率と一般病床利用率の増を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 管理者、院長による医療職との面談を行い、全体目標の共有と各診療科の個別目標を確認しました。</li> <li>■ 医療機関相互の患者情報の共有を可能とする「あおりメディカルネット」を整備しました。</li> <li>■ 患者紹介が円滑に行われるよう、院内のルールを定め運用しています。</li> </ul>
(2) 医師確保対策の推進	関係大学等への働きかけとともに、上十三地域の中核病院として、産科医をはじめとする常勤医の確保に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 管理者、院長、事務局長による関係大学への働きかけを行いました。(訪問回数 14回)</li> <li>■ 県の担当部署への働きかけを随時行いました。</li> </ul>
(3) 給料調整額、手当支給対象等の見直し	県内の他公立病院と比較し高額となっている給料調整額、各種手当等について見直しを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 医師に対する手当を公平性の観点から見直し、その内容を各医師に説明しています。給料調整額については、交渉中です。</li> </ul>
(4) 材料費等のコスト削減	医薬品・医療材料等の購入手法の見直しによりコストを削減します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 医薬品 業者と面談し、新規参入の環境整備と業者間の価格競争を推進することを伝えた結果、安価提案がなされ、シェア順位が大きく変動しました。</li> <li>■ 医療材料 業者と面談し、2回にわたり安価提案を促した結果、目標としていた安価提案となりました。</li> </ul>
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 教育委員会の重点目標

No.	重 点 目 標	目 標 値	達 成 状 況
1	次代を担う人材の育成に向けて、地域との連携を重視しながら、市内小中学校の学校教育の充実を図ります。	全国学力・学習状況調査において「学校に行くのが楽しい」と回答する割合を小学校6年生、中学校3年生ともに90%にします。 〔平成27年度小学校6年生89.8% 中学校3年生80.2%〕	平成28年度全国学力・学習状況調査において「学校に行くのが楽しい」と回答した割合  〔小学校6年生84.6% 中学校3年生77.9%〕

#### 具体的な取組

#### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	三本木中学校の改築事業  平成31年度の改築完了に向けて、平成29年3月末までに実施設計を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年6月3日 委託契約を締結</li> <li>設計条件の確認</li> <li>現地調査</li> <li>実施設計の基本事項の確定</li> <li>実施設計図書を作成</li> <li>概算工事費積算</li> </ul>
(2)	定住促進を目的とした奨学金制度  奨学金を貸与した奨学生が卒業後、市内に一定期間定住した場合に奨学金の返還を免除する新たな制度を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現在、制度の庁内検討、協議中</li> <li>■条例制定、予算措置については国の動向を見据え、国と市の制度の比較検討を行い、制度設計を進めます。</li> </ul>
(3)	国際理解教育の推進  各小中学校のニーズに応じて外国語指導助手の学校派遣を行うとともに、中学校3年生の実用英語技能検定料の助成を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中学校3年生の実用英語技能検定の受検率 96.5%</li> <li>■外国語指導助手の学校派遣回数 小学校624回（年間580回予定） 中学校500回（年間526回予定）</li> </ul>
(4)	日本一を目指した特色ある教育活動の推進  特色ある教育活動の推進に向けて、効果的な支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各校が、それぞれの教育課程に基づいて、着実に特色ある教育活動を推進しました。児童生徒の肯定的な評価の割合は91.5%でした。</li> </ul>
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 教育委員会の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	市民の学習環境づくり、地域に根ざした多彩な文化、芸術、スポーツ活動の推進を図ります。	社会教育事業・スポーツ活動への参加者数を11万9,000人にします。  (平成27年度 11万7,856人 平成26年度 11万2,371人)	社会教育事業・スポーツ活動への参加者数 12万3,602人

#### 具体的な取組

#### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	青年教育の推進  青年層を対象としたスポーツ、一般教養、地域産業、健康等、多分野の講座を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4講座実施(延受講者数 37人)</li> <li>南公民館 12人</li> <li>十和田湖公民館 10人</li> <li>東公民館 9人</li> <li>スポーツ・生涯学習課 6人</li> </ul>
(2)	古文書の解読  郷土館に寄贈された古文書の整理・解読を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 八戸古文書研究会に依頼し、43通の翻刻を実施</li> <li>■ 平成28年11月12日～12月25日</li> <li>成果の一部について、トワーレ等で特別展を実施</li> </ul>
(3)	JFAこころのプロジェクト事業の実施  サッカーを含めた様々なスポーツ選手等を「夢先生」として学校へ派遣し、スポーツの魅力と夢を持つことの大切さを伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ JFAと委託契約締結</li> <li>■ 平成28年10月13日 事業実施(北園小5年1組・2組 計75名)</li> </ul>
(4)	公共施設の相互利用促進  上十三・十和田湖広域定住自立圏の圏域内公共施設の相互利用を促進するため、施設の利用情報の共有及び使用料金格差の調整を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 上十三・十和田湖広域定住自立圏における、公共施設の相互利用促進事業WG会議を開催しました。</li> <li>■ 公共施設相互利用情報一覧、情報集約、情報提供、ホームページ様式などの体制を整えました。</li> </ul>
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 農業委員会の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
1	遊休農地の発生防止と再生可能な農地の有効利用を促します。	遊休農地解消面積 4.0ha 〔平成27年度末遊休農地面積 40.5ha〕	遊休農地解消面積 3.6ha 〔平成28年度末遊休農地面積 43.8ha〕

#### 具体的な取組

#### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1)	農地の現況確認と所有者等への指導の強化 農地パトロール等により確認された遊休化している農地について、その1割の解消に向けて農地の所有者及び耕作者に対し利用意向調査を行い、適正な利用と管理を促します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成28年10月 農地パトロール実施</li> <li>■平成28年12月～平成29年1月 利用意向調査実施</li> <li>■遊休農地解消面積 3.6ha</li> </ul>
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

## 平成28年度における各部等の重点目標(達成状況)

### 農業委員会の重点目標

No.	重点目標	目標値	達成状況
2	農業の担い手の確保に資する制度等について、周知・啓発及び支援を行います。	①農業者年金新規加入者数 7人 ②家族経営協定新規締結組数 5組 ③農業体験交流会等実施回数 2回	①農業者年金新規加入者数 14人 ②家族経営協定新規締結組数 3組 ③農業体験交流会等実施回数 2回

#### 具体的な取組

#### 取組の結果

目標の達成に向けた取組項目	取組項目の概要	取組状況等
(1) 農業者年金の加入促進	制度の普及PRのため、パンフレットの送付や市広報等を活用し幅広い情報の提供を行うとともに、加入推進員を中心とした戸別訪問の実施や制度説明会の開催など、JAと連携しながら加入推進活動を実施します。	■農業者年金新規加入者数 14人
(2) 家族経営協定の締結促進	制度の普及PRのため、市広報等を活用し情報の提供を行います。また、農業委員や関係団体と連携し、締結推進活動を実施します。	■家族経営協定新規締結組数 3組
(3) 農業後継者結婚対策事業	関係団体及び庁内の関係部署と連携し、農業体験交流会等のイベント開催を通じ、出会いの場を創出することによる結婚活動支援を行います。	■農業体験交流会等の実施回数 2回 ■農業体験交流会等の参加者数 男性15人、女性10人
(4)		
(5)		